

項目	指標	本報告書での掲載ページ
1 ビジョンと戦略		
1.1	持続可能な発展への寄与に関する組織のビジョンと戦略に関する声明	2-3,6-7
1.2	報告書の主要要素を表す最高経営責任者(または同等の上級管理職)の声明	2-3
2 報告組織の概要		
組織概要		
2.1	報告組織の名称	5
2.2	主な製品やサービス。それが適切な場合には、ブランド名も含む	20,22,23,24-25
2.3	報告組織の事業構造	5,16-17
2.4	主要部門、製造部門子会社、系列企業および合併企業の記述	5,20
2.5	事業所の所在国名	5
2.6	企業形態(法的形態)	5
2.8	組織規模	5,19,20-21,26
2.9	ステークホルダーのリスト。その特質、および報告組織との関係	4,6,19,21,26
報告書の範囲		
2.10	報告書に関する問い合わせ先。電子メールやホームページのアドレスなど	41
2.11	記載情報の報告期間(年度/暦年など)	4
2.12	前回の報告書の発行日(該当する場合)	18
2.13	「報告組織の範囲」(国/地域、製品/サービス、部門/施設/合併事業/子会社)と、もしあれば特定の「報告内容の範囲」	4-5
報告書の概要		
2.18	経済・環境・社会的コストと効果の算出に使用された規準/定義	21,31
2.20	持続可能性報告書に必要な、正確性、網羅性、信頼性を増進し保証するための方針と組織の取り組み	4,18-19
2.21	報告書全体についての第三者保証書を付帯することに関する方針と現行の取り組み	38-39
2.22	報告書利用者が、個別施設の情報も含め、組織の活動の経済・環境・社会的側面に関する追加情報報告書入手できる方法(可能な場合には)	18-19
3 統治構造とマネジメントシステム		
構造と統治		
3.1	組織の統治構造。取締役会の下にある、戦略設定と組織の監督に責任を持つ主要委員会を含む	16-17
3.2	取締役会構成員のうち、独立している取締役、執行権を持たない取締役の割合(百分率)	16-17
3.4	組織の経済・環境・社会的なリスクや機会を特定し管理するための、取締役会レベルにおける監督プロセス	16-17
3.5	役員報酬と、組織の財務的ならびに非財務的な目標(環境パフォーマンス、労働慣行など)の達成度との相関	16
3.6	経済・環境・社会と他の関連事項に関する各方針の、監督、実施、監査に責任を持つ組織構造と主務者	12,16-17
3.7	組織の使命と価値の声明。組織内で開発された行動規範または原則。経済・環境・社会各パフォーマンスにかかわる方針とその実行についての方針	6-7
3.8	取締役会への株主による勧告ないし指導のメカニズム	17,19
ステークホルダーの参画		
3.9	主要ステークホルダーの定義および選出の根拠	4,6-7
3.11	ステークホルダーとの協議から生じた情報の種類	36-37
3.12	ステークホルダーの参画からもたらされる情報の活用状況	4,19,24-25,36-37,アンケート用紙
統括的方針およびマネジメントシステム		
3.13	組織が予防的アプローチまたは予防原則を採用しているのか、また、採用している場合はその方法の説明	12-15
3.15	産業および業界団体、あるいは国内/国際的な提言団体の会員になっているもののうちの主なもの	22-23,31
3.19	経済・環境・社会的パフォーマンスに関わるプログラムと手順	24,33-35
4 GRIガイドライン対照表		
4.1	GRI報告書内容の各要素の所在をセクションおよび指標ごとに示した表	41

お問い合わせ先

大和証券グループ本社 広報IR部
 電話 (03)3243-3841
 ファックス (03)3242-0955
 eメールアドレス brand@dsgi.daiwa.co.jp
 URL http://www.ir.daiwa.co.jp/
 発行 2003年9月(次回発行予定2004年9月)
 企画制作協力 株式会社クラン

項目	指標	本報告書での掲載ページ
経済的パフォーマンス指標		
必須指標		
顧客		
EC1	総売上げ	20
従業員		
EC5	給与と給付金(時間給、年金その他の給付金と退職金も含む)総支払額の国なし地域ごとの内訳	16,21
投資家		
EC6	債務と借入金について子ごとに分類された投資家への配当、また株式のすべてのカテゴリごとに分類された配当 — 優先配当金の遅延も含む	20-21
公共部門		
EC10	地域社会、市民団体、その他団体への寄付。金銭との物品別に分けた寄付先団体タイプごとの寄付額の内訳	21,30
環境パフォーマンス指標		
必須指標		
エネルギー		
EN3	直接的エネルギー使用量	32
水		
EN5	水の総使用量	32
放出物、排出物および廃棄物		
EN8	温室効果ガス排出量(CO ₂ 、CH ₄ 、N ₂ O、HFCs、PFCs、SF ₆)	32
EN11	種類別と処理方法別の廃棄物総量	33
社会的パフォーマンス指標		
【労働慣行と公正な労働条件】		
必須指標		
雇用		
LA1	労働力の内訳：地域・国別、身分別、勤務形態別、雇用契約別。また、他の雇用者に雇われている従業員の地域・国別の区分	26
LA2	雇用創出総計と平均離職率を地域・国別に区分	26
教育研修		
LA9	従業員当たりの職位・職域別年間平均研修時間	28
人種多様性と機会均等		
LA10	機会均等に関する方針やプログラムと、その施行状況を保証する監視システムおよびその結果の記述	26-27
LA11	上級管理職および企業統治機関(取締役会を含む)の構成。男女比率及びその他、多様性を示す文化的に適切な指標を含む	17,26-27
任意指標		
雇用		
LA12	従業員に対する法定以上の福利厚生	27,30
教育研修		
LA16	雇用適性を持ち続けるための従業員支援および職務終了への対処プログラムの記述	28-29
【人権】		
必須指標		
方針とマネジメント		
HR1	業務上の人権問題の全側面に関する方針、ガイドライン、組織構成、手順に関する記述(監視システムとその結果を含む)	26-27
任意指標		
方針とマネジメント		
HR8	業務上の人権問題の全側面に関する方針と手順についての従業員研修	26
懲罰慣行		
HR10	報復防止措置と、実効的な秘密保持・苦情処理システムの記述(人権への影響を含むが、それに限定されない)	12
【社会】		
必須指標		
地域社会		
SO1	組織の活動により影響を受ける地域への影響管理方針、またそれらの問題に取り組むための手順と計画(監視システムとその結果を含む)の記述	22-23,30-31
【製品責任】		
任意指標		
顧客の安全衛生		
PR6	報告組織が使用することを許されたかもしくは受け入れた、社会的・環境的責任に関する自主規範の遵守、製品ラベル、あるいは受賞	22-23,裏表紙
PR8	顧客満足度に関する組織の方針、手順/マネジメントシステム、遵守システム(顧客満足度調査の結果を含む)の記述	24-25